

見 積 書 一 覧 表

【施設】

(単位：円)

見積書 No.	認定時 の記号	工 事 内 容	見積額 (税抜) ①	①のうち、補助対象外の額		①のうち 補助対象額 ④=①-②-③	見積業者	補助対象外②の内容
				面積按分以外②	面積按分③			
1	A	本社ビル外壁等修繕工事	10,000,000	1,000,000	0	9,000,000	〇〇建設(株)	調査費：1,000,000円
2	A	本社ビル内装修繕工事	1,500,000	1,500,000	0	0	(株)〇〇組	
3	B	物流拠点新築工事	60,000,000	20,000,000	8,181,819	31,818,181	(有)〇〇建工	地盤改良費：6,000,000円 上限額（原状回復費用）による減額：14,000,000円
						0		
						0		
合 計			71,500,000	22,500,000	8,181,819	40,818,181		

- 「0」記載のセルは、自動計算となります。セルを結合する場合などは、適宜、修正してください。
- 見積業者2者以上のうち、最も安価な業者の見積もり内容を記載します。また、その見積書の右上に通し番号を記載します。併せて、本書「見積書No」に同じ番号を記載します。
- 1つの見積書に複数の施設の工事内容がある場合、補助事業計画書の「3（1）施設一覧」の認定時の記号毎に見積書を分けて記載してください。
- 見積項目自体が補助対象外となる場合は、「補助対象外の額」欄の「面積按分以外②」に計上し、面積按分によるもの「面積按分③」に記載してください。
- 「補助対象外②の内容」欄には、見積書中、どの項目を対象外としているか分かるように、その項目と各金額を記載してください。（別紙でも可）